

大会参加希望チーム代表者の皆様

大会実行委員会委員長
橋爪 裕

大会参加申込みにあたってのお願い

本大会も24回目（23/24回大会は中止）を迎え、回を重ねる毎に盛大になり、各所において「本大会の趣旨(下に記載)」をご理解いただくことで、大会開催所期の目的が達成されつつありますことはご同慶の至りであります。25回大会においては、COVID-19の影響もあり、大幅な規制の中、各チーム関係者の皆様には多大なご協力をいただき無事に大会を終了することができました。

また、本大会運営において、種々お考えがある中、実行委員会からのお願いに積極的にご理解とご協力をいただいております。12回大会以降、相当なマナーの向上が見られ、大会におけるルール違反、内外からの苦情は年々減少してきました。近年では、逆にご協力いただいております皆様から、大会の質や参加者の皆様のマナーの良さをお褒めいただくことも多く、実行委員会一同、大会の運営に際して、大変誇りに思い、心強く感じているところでございます。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

本大会参加にあたって、第25回大会までの大会運営上の問題点を、スタッフ・選手・保護者の皆様をはじめとする大会参加関係者で再度ご確認いただき、有意義で素晴らしいマナーの大会になりますよう、以下を含め、皆様の強力なご協力をお願い申し上げます。

以下、お申込前に関係各位でご確認の上、ご協力ください。

- 1 チーム代表者が責任を持って手続きや問い合わせ等にご対応ください。
- 2 申込書等は選手本人の確認や複数スタッフでの確認をお願い申し上げます。
- 3 宿泊斡旋など、実行委員会からの各種お願いにご協力ください。
- 4 感染拡大に関するお願い等、不測の事態が発生した場合は、積極的なご協力をお願い申し上げます。

また、本大会は要項記載の通り、本大会に参加する「監督・コーチ」は、公益財団法人日本スポーツ協会が養成する有資格指導者[コーチ1以上]で構成することとします(25回大会・26回大会は特例措置を設定)。また、本大会は相互審判で運営しているため、スタッフの内1名以上は、審判有資格者で構成することと目標としています。計画的に資格を取得くださいますようお願い申し上げます。

なお、本大会におきましても、下記のような事項があった場合、事実確認を行い、大会HPに違反内容(チーム名を含む)を掲載するとともに、そのチームの参加を承諾した都道府県連盟・協会等に報告の上、次のとおりの対応をさせていただく可能性がありますことを申し添えます。

1. 大会参加申込みにかかる事項についての違反・・・・・・・・・・・・参加許可選考チームから除外する。
2. 大会参加決定後大会開始までにかかる事項についての違反・・・・・・・・・・・・参加を取り消す。
3. 大会当日にかかる事項についての違反・・・・・・・・・・・・没収試合とする。

※以上の対応によるチーム・個人の損害について、実行委員会は一切の責任を負いません。

※違反の度合いにより、次年度以降の参加申込みを受け付けないことがあります。

(大会開催の趣旨：大会関係者の想い)

本大会は、1998年（平成10年）に第1回大会が大阪で開催され、現在まで25年にわたって、日本ヤングクラブバレーボール連盟の理念を基本とし、全国各地において、より多くの生徒等が参加できるバレーボール環境の整備を目的に運営してきた。

本大会も、学校部活動を地域に移行していく過程で発生する、学校教育現場や地域での問題を解決するために、学校部活動等において、選手が望むバレーボール活動を十分に実施・継続することが困難な中、地域で年間を通して継続的に活動を行ってきた「心からバレーボールを愛するすべてのプレーヤー・チーム」の目標となる大会を目指す。そして、その中でも、参加を許可した選手・チームに対しては、我々に与えられた条件の中で最高のプレー環境を提供し、大会終了後は「もっとバレーボールがしたい！」と感

また、本大会の開催を通じて、指導者資格(日本スポーツ協会公認資格)を有する、バレーボールを正しく指導できる指導者と公認審判員の増加を目指し、その方々には「生徒等」と「スポーツの素晴らしさ」との出会いの場を提供することを楽しみとし、「支えるスポーツ」として、国の施策でもある「スポーツ環境の地域移行化」の先導役となり、地域社会に貢献し、活躍していただくことを切に願う。

記

以下のようなことがありませんよう、ご協力ください。

大会参加について

- 0 **不適切な指導を行っているチームは参加できません。**
- 1 申込期限後の申込みや、チーム登録・個人登録・JSPO資格に関する不正
※JVAMRSに未登録の選手やスタッフを、一次申込書に記載することを含む。
- 2 納入期限までの参加料等の大会関連経費用の未納
- 3 参加チーム選考の結果を不服とする執拗な問い合わせ等
- 4 申込用紙の記入漏れ、それに対する事務局からの問い合わせにすぐに回答しないこと
特に、二次申込み時の書類の不備（**チーム写真の不備を含む**）
- 5 **年間を通じて、週単位での定期的な活動実績がないチームの参加**
- 6 **大会の趣旨と相違するチーム・選手の参加**
特定の選手しか所属できないチームや年間を通じた定期的な活動のない選手の参加

各種大会関連行事について（開催する場合、また、必要のある場合）

- 1 代表者会議への遅刻・不参加
- 2 開会式への遅刻・不参加または、一部の選手のみ参加。（選手は全員参加が原則）
※選手の学校行事等、十分調査の上お申し込みください。
- 3 閉会式、表彰式への不参加（対象者）
- 4 抽選会への不参加（決勝トーナメント等の抽選が必要な場合）
ただし、各種大会関連行事に関する事項については、台風等気象条件、「公共交通機関」が原因である場合を除く。

体育館の使用について

- 1 **会場周辺での、チーム関係者（保護者等を含む）による違法駐車・停車等
会場へのバス(保護者等を含む)での来館(申請受理チームを除く)
会場付近道路・近隣店舗・ロータリーでの乗降・荷物の積み卸し等(保護者等を含む)**
- 2 体育館敷地内での決められたエリア以外でのウォーミングアップ等の迷惑行為
体育館内の禁止区域でのボールの使用
近隣住民・他の体育館利用者・職員等への迷惑行為、器物破損等
- 3 体育館内及び体育館近隣(店舗・道路・駅等のゴミ箱を含む)へのゴミの放置・投棄
- 4 観覧席の使用禁止区域の使用
- 5 **体育館の定める規程違反（飲食場所や電源の使用等を含む）**

競技に関する事項について

- 1 監督・コーチがJSPO有資格者でない状態での参加(26回大会は特例あり)
試合中にJSPO資格証の提示がない場合
- 2 チーム関係者（保護者を含む）による審判員に対する暴言等
- 3 選手に副審をさせる、競技の進行に影響を与える行為等、補助役員に関する事項
ただし、生徒・学生が審判の有資格者である場合を除く（事前にお知らせください。）
また、審判員としてふさわしくない服装での参加
※審判資格所有者は、審判服での参加にご協力ください。
- 4 ベンチでの全国大会にふさわしくない服装・行動
- 5 ユニフォームに関する規程違反（JVA公認・推薦企業商品以外のロゴ等を隠さずに参加する等）
- 6 名前を偽っての試合出場、登録選手以外の試合出場等、出場者に関する不正
一次申込み後の選手の変更 ただし、推薦団体・大会実行委員会が認めた場合を除く
- 7 **競技中、コート上の6人の選手を、同一学校の選手で構成すること(意図的・意図的でないにかかわらず)** ※ただし、大会実行委員会が認めた場合を除く
- 8 リベロ選手のピブス着用（負傷等によるリベロの再指名の場合を除く）
- 9 その他、大会規則に関する違反

その他

- 1 大会HP及び代表者会議での連絡事項・注意に関する違反
- 2 大会期間中のその他の一般的な違法行為、内・外部者から苦情を受けること
- 3 大会役員に対する理解しがたい申し出、暴言
- 4 **web上に、大会に関する映像や写真を掲載すること**
ただし、体育館前やポスター等の前で、当該チーム関係者のみが映っている場合は掲載可。
- 5 **web上に、特定のチームとの試合内容・解説や別チーム・選手の評価等の書き込み**
ただし、謝意のみを伝えたり、当該チームや選手が、大会全体を通じて得たこと等は可とする。
4. 5いずれの場合もチーム責任者が内容を確認し、責任を持つこと。

重ねてのお願いです。大会実行委員会からのお願いには積極的にご協力ください。
年々、大規模な大会となってきました。何卒よろしくお願ひ申し上げます。

17回大会から、同意書の提出作業を廃止しております。実行委員会としましては、一次申込書をご送付いただく際に、以上の事項についてチーム関係者（選手・監督・保護者の皆様、応援の方々等：バス会社運転手を含む）でご確認・ご同意いただいた、またはご確認・ご同意いただくものと判断いたします。

種々のお考えがあることは十分承知しております。本件につきまして、ご意見やご質問は、一次申込書提出前に必ず事務局までお知らせください。大会直前や当日の意見聴取・対応は困難と考えております。

大阪公立大学工業高等専門学校
(メール) volleyball@email.plala.or.jp
(携帯電話) 090-8524-1574

橋爪 裕